

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

薬疹のデータベース作成

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院皮膚科

【研究責任者】 藤山 幹子（皮膚科 准教授）

【研究代表者】 藤山 俊晴（浜松医科大学）

【研究の目的】

薬剤の有害事象の一つである薬疹は、時に重症化して生命を脅かすことがあります。薬疹が出現した時には、いち早く原因薬剤を推定して中止する必要がありますが、原因薬剤の推定は、皮膚科医師の経験や過去の学会報告（及びその集積）に基づいて行われています。そこで、日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会の協力のもと、全国の皮膚科医師の利用できるデータベースの作成を目的とし、平成26年より全国多施設共同で薬疹患者さんの登録が開始されています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん） 2015年4月から2020年3月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち薬疹と診断された患者さん

（利用するカルテ情報） 年齢、性別、原疾患、臨床型、原因薬剤または被疑薬、薬剤開始日、皮膚外病変、治療、転帰、服薬開始時期、併用薬、原因薬剤の同定検査結果、皮疹出現日、等

【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータ/試料は、匿名化されて、浜松医科大学附属病院に送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<試料・情報の管理責任者> 浜松医科大学 皮膚科 藤山 俊晴

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院皮膚科 藤山 幹子
791-0295 愛媛県東温市志津川
Tel: 089-960-5350